



2022年12月19日

株式会社 阿波銀行

有限会社都倉電工の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、有限会社都倉電工（代表取締役 都倉 聡至、本社：徳島県美馬市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	有限会社都倉電工
所在地	徳島県美馬市穴吹町三島字小島 1460 番地の 2
代表者	都倉 聡至
業種	電気工事業
設立	1992 年 6 月 1 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の 3 側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年12月19日



有限会社都倉電工 代表取締役 都倉 聡至

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会・経済	働きがい	社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。	① 資格取得費用の補助、資格手当付与制度の充実	
			② 資格取得費用全額補助制度を継続し、資格取得および技術力向上をサポート 2027年までに社内体制整備	
環境・社会・経済	社会・環境に配慮した消費の推奨・実践	社会・環境に配慮した商品の購入・消費を企業として推奨・実践し、「エシカル消費」を推進します。	① 備品・消耗品の環境配慮型製品への切替え、環境意識の向上	
			② 環境配慮型製品への切替を継続実施 2027年度までに環境配慮型製品導入率50%以上	
経済	経営理念・目標の発信、浸透	経営層が自社の事業方針について社員一人ひとりに浸透するよう、主体的に努めます。	① 経営理念・目標に関する社長メッセージの発信	
			② 2025年度までに社長メッセージを発信	
社会・経済	SDGsの取組みの表明	会社としてSDGsに取り組むことを決め、その社会的な意義や自社にとっての目的を従業員に伝え、社会へ貢献します。	① SDGsの取組みのホームページでの情報開示	
			② 2024年度までに情報開示	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。